

はっちょうだんいちりづか
八丁壇一里塚

大塩から檜原に向かう八丁というところにあり、若松から六里（およそ24キロメートル）のところにあります。

たかすいちりづか
鷹の巣一里塚

旧檜原宿から網木（山形県）へ向かう鷹の巣の開墾地の別れにあり、若松から九里（およそ36キロメートル）のところにあります。



うるしせきぶつ
② 漆の石仏

北山の漆地区を中心に、東西南北の4カ所に立てられています。作られてからおよそ600年ほどたっているため、石の表面に彫られている文字は、残念ながらほとんど読むことができません。



おぬまくみえず
③ 小沼組絵図

今からおよそ300年ほど前につくられた絵図で、たて255センチメートル、よこ153センチメートルもあります。



しもよしいたび
④ 下吉の板碑

下吉地区の南およそ200メートルほどのところにあります。自然の石を利用し、表面には仏さまを表す文字がぎざまれています。

